



たくさんの思い出をありがとう ～萩野小学校～

3月22日、萩野小学校の閉校式が行われ、たくさんの人の思い出とともに長い歴史に幕を下ろしました。
学校の伝統、児童や卒業生の想いは、再編した織田小学校に受け継がれていきます。



PTAイベント



校旗返還

- 〈学校の沿革〉
- 明治20年 村内の三校を合併し、萩野小学校と命名
 - 明治25年 萩野尋常小学校と改称
 - 明治35年 赤井谷分教場を本校へ合併
 - 明治36年 笈松分教場校舎新築
 - 大正12年 萩野尋常高等小学校と改称
 - 昭和16年 萩野村国民学校と改称
 - 昭和22年 萩野村立萩野小学校と改称
 - 昭和26年 織田町立萩野小学校と改称
 - 昭和60年 笈松分校休校
 - 昭和62年 創立百周年記念式典挙行
 - 平成16年 笈松分校廃校
 - 平成17年 越前町立萩野小学校と改称
 - 令和6年 織田小学校との再編決定
 - 令和8年 萩野小学校閉校

閉校式典

式典では、校旗の返還が行われ、在校児童の手によって取り外された後、中橋校長から大川教育長へ手渡されました。最後に、全校児童だけでなく、卒業生や保護者、地域のみなさんで校歌を高らかに歌い、思い出の詰まった校舎に別れを告げました。



児童代表の言葉



ふるさと太鼓



お菓子撒き

閉校イベント

閉校イベントでは、児童たちがこれまで練習を重ねてきた萩野の魅力の発表や、ふるさと太鼓、クイズなどを披露しました。さらに、保護者やボランティアのみなさんによる企画も加わり、お別れの中にも多くの思い出が生まれるイベントとなりました。

織田小学校からのメッセージ

萩野小学校との再編により、新しい織田小学校が児童数161名でスタートしました。再編に先立つ2年間、授業や行事を通して多様な交流を行ってきた成果により、子どもたちは安心して学校生活を始めています。これからは、新しい仲間とともに学び合い、互いに認め合いながら、一人一人が自分らしく輝き、たくましく成長できるよう支えてまいります。引き続き、地域の方々の温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



新しい一歩、ここから
学校長 松村康彦



学び舎に感謝を
PTA会長 橋本忠雄



萩野っ子の輝き
学校長 中橋純代

閉校式・閉校イベントには、予想を超える大勢の方に、ご参加いただきました。そして、廊下に飾られた卒業写真の前で記念撮影する様子を見て、改めて歴史の重みと萩野小への思いの深さを実感しました。また、「こんなと、素晴らしい児童発表は、見たことがありません。」と、新聞記者の方から褒めていただくなど、萩野っ子の素晴らしさがキラリと光った日でもありました。これからは萩野で培った力をもとに、夢に向かって力強く進んでくれることを願っています。